

# 陸前高田市における 免許返納者ヒアリング調査 調査結果

令和 5 年 11 月  
陸前高田市

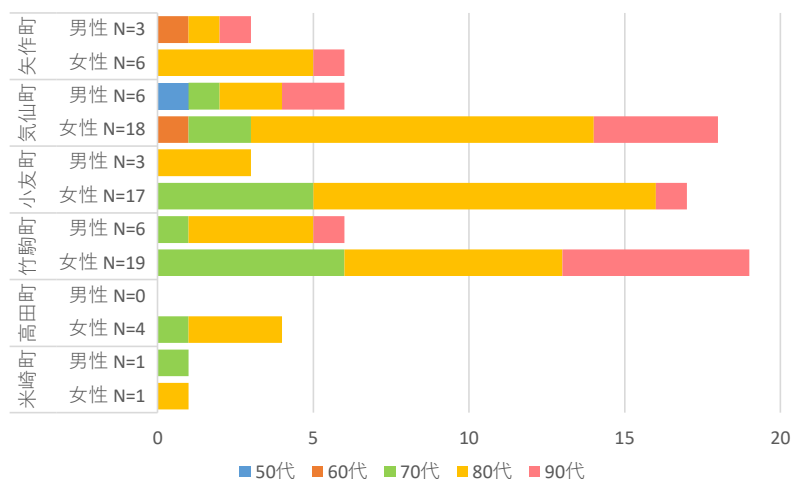


# 1 免許返納者ヒアリング調査の概要

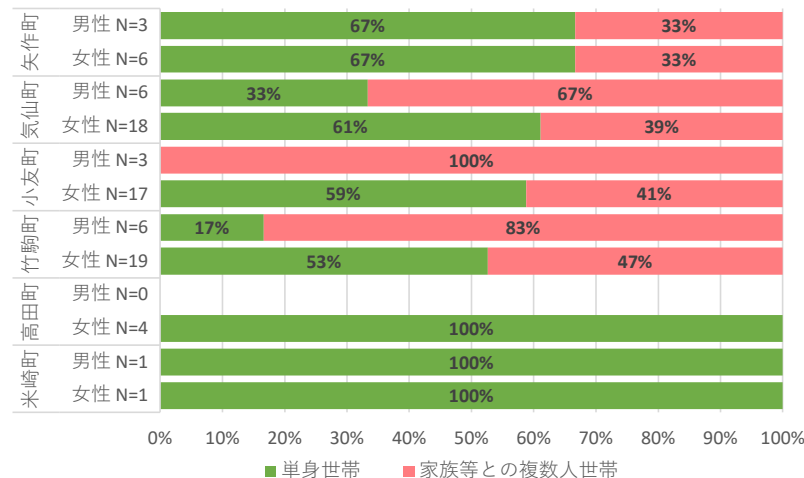
## ■調査概要

対象	● 市内在住で運転免許を持っていない方、もしくは運転免許を返納した方
対象時期	● 令和5年6月～10月
調査方法	① 民生委員が調査対象者宅を訪問し、調査票を用いてヒアリングを実施 ② 市職員が民生委員に同行いただいて調査対象者宅を訪問し、調査票を用いてヒアリングを実施 ③ 調査対象者に公民館などに集まってもらい、市職員と民生委員が調査票を用いてヒアリングを実施
回答実績	● 有効回答数84票/回答数87票（回答数のうち3名は運転免許保有者のため除外）
質問事項	● 日常生活（通院、買物、娯楽・集まり）における移動実態 ● 日常生活における課題 ● 移動が不便なことによる行動の制限 ● 交通サービスの認知度及び課題 ● 移動に対する意見 ● 回答者の属性

## ■回答数【地域別、年代・性別】

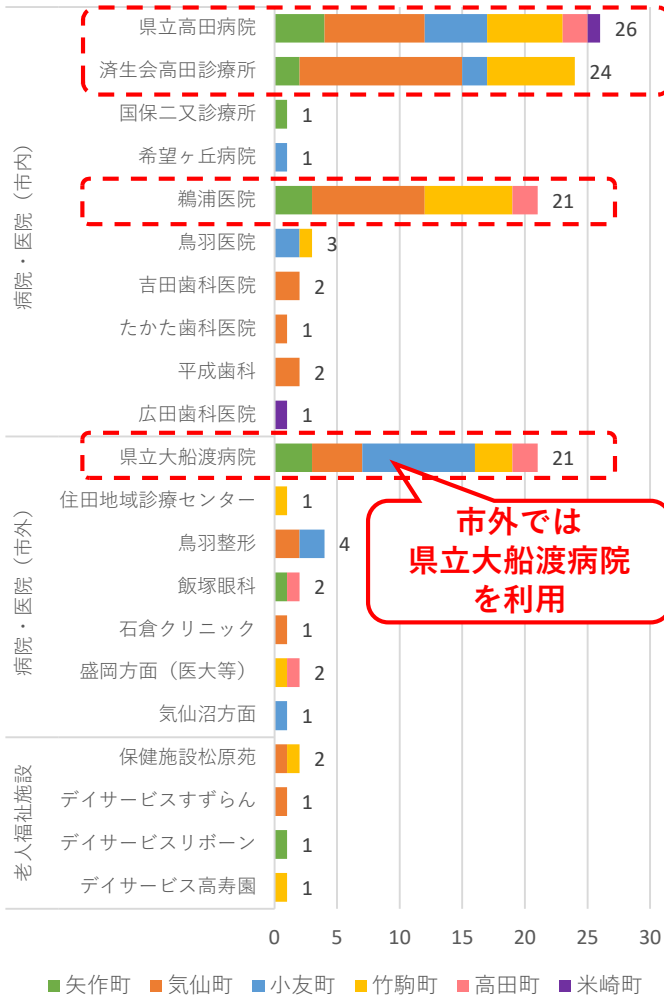


## ■回答者の居住状況

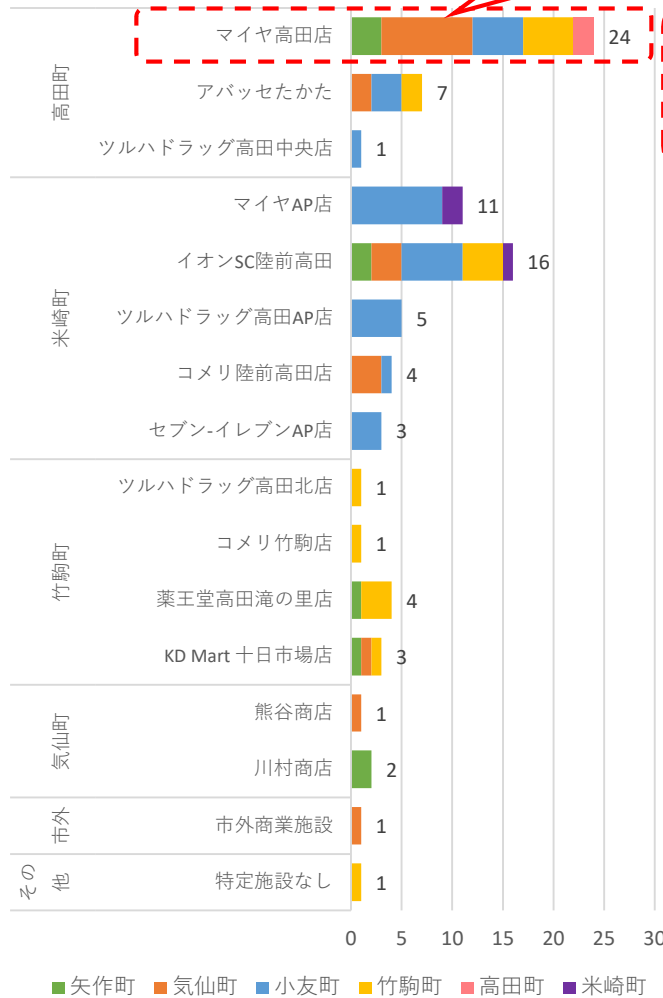


## 2 普段の移動実態

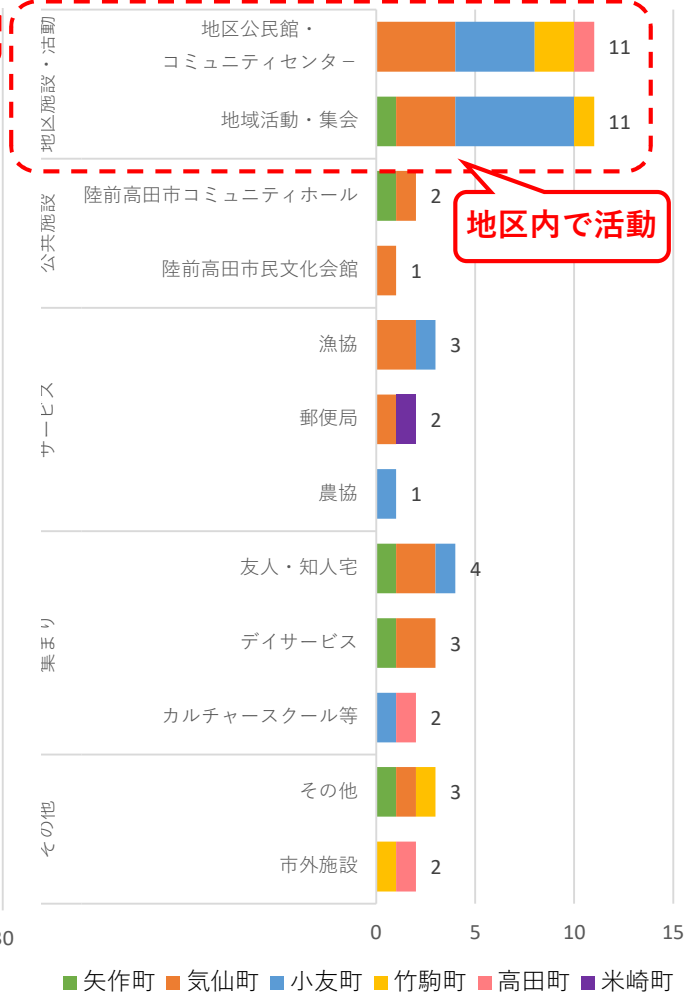
### ■通院先 (MA=79)



### ■買い物先 (MA=67)



### ■娯楽・集まり先 (MA=50)

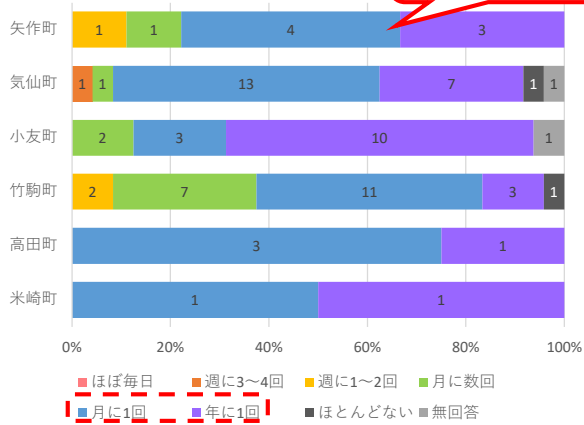


- 通院先については、県立高田・大船渡病院、済生会高田診療所、鵜浦医院に集中。
- 買物については、高田町・米崎町が多く、回答者の約37%がマイヤ高田店を利用。
- 娯楽・集まりについては、地区公民館等が多くを占め、居住地区を出ない傾向あり。

## 2 普段の移動実態

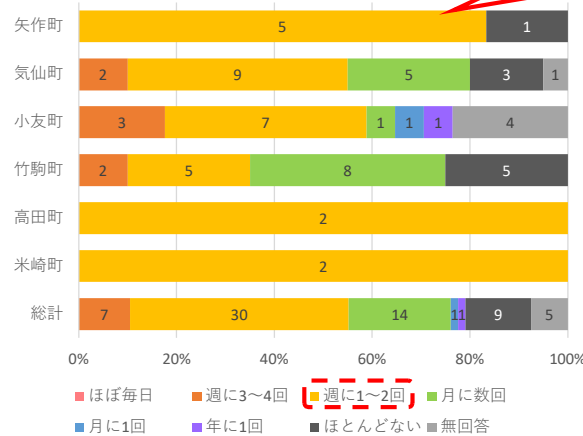
### ■通院頻度 (N=79)

月に1回や  
年に1回通院



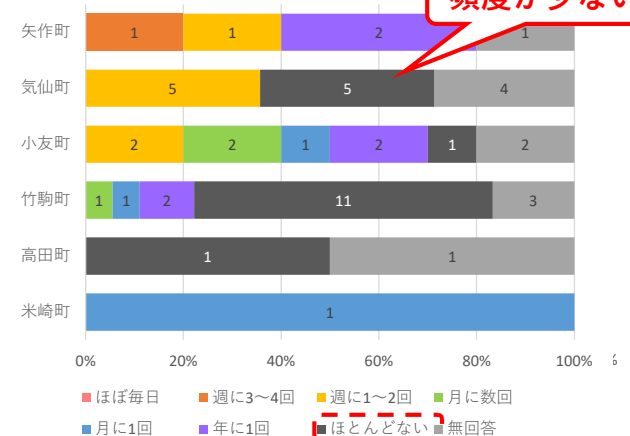
### ■買い物頻度 (N=67)

週に1~2回利用



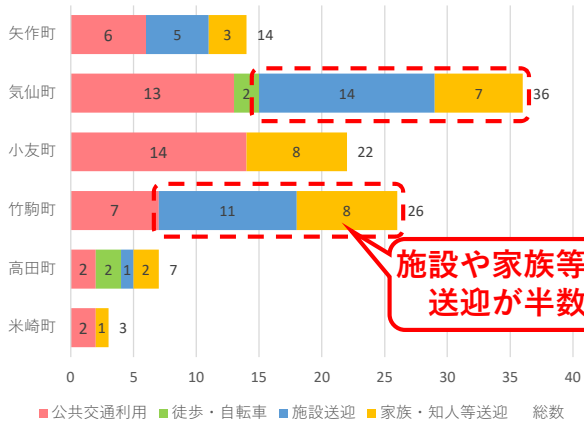
### ■娯楽・集まりの頻度 (N=50)

頻度が少ない



### ■通院の交通手段 (MA=79)

施設や家族等の  
送迎が半数

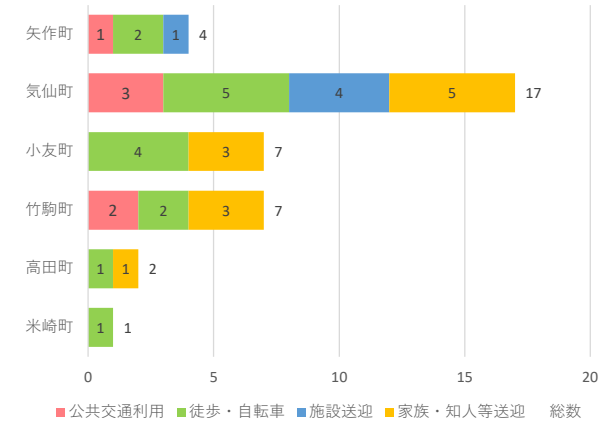


### ■買物の交通手段 (MA=67)

家族等の送迎が  
半数



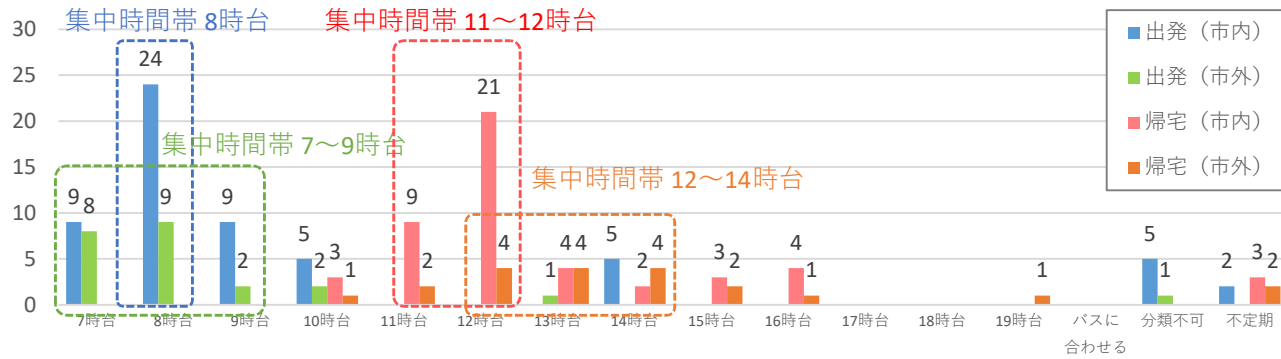
### ■娯楽・集まりの交通手段 (MA=50)



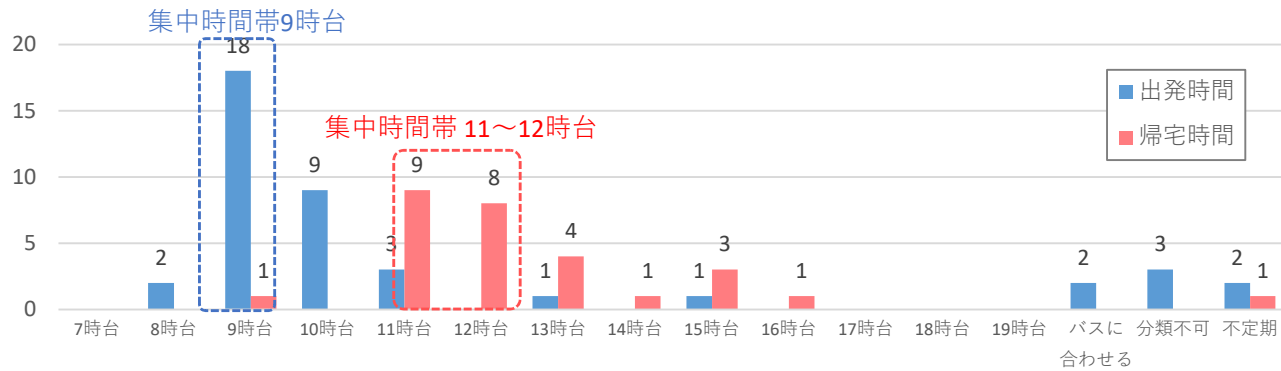
- 通院頻度については、月に1回～年に1回程度が約75%を占め、大半は施設や家族等の送迎を利用。
- 買い物頻度については、週に1~2回や月に数回と通院より多く、家族等の送迎の利用も増加。
- 娯楽・集まりについては、ほとんどないという回答が多く、ご近所付き合いが希薄な傾向あり。

## 2 普段の移動実態

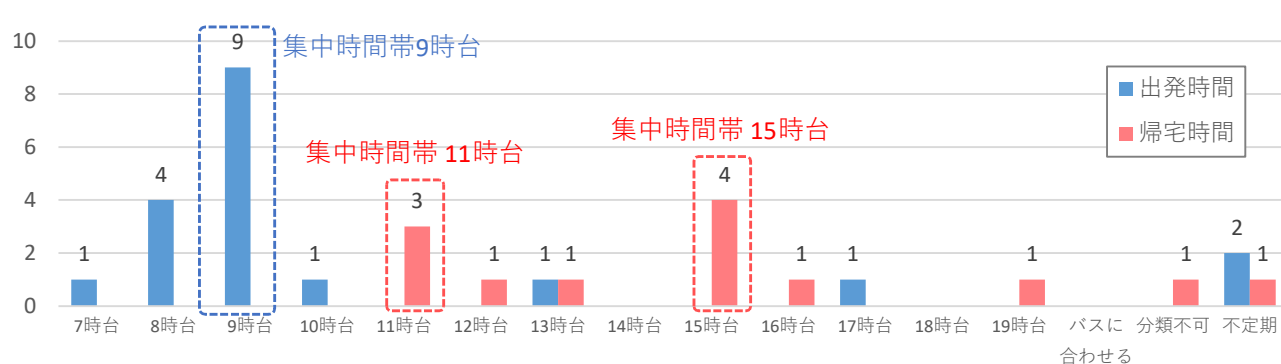
### ■通院の移動時間



### ■買い物の移動時間



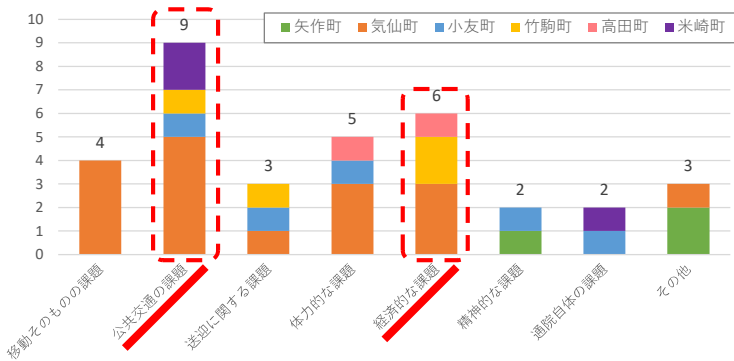
### ■娯楽・集まりの移動時間



- 通院については、市内と市外への移動で傾向が異なり、市内では、行きが8時台帰りが12時台に移動のピークがある。
- 市外では行き7時台から多くなり、お昼を跨ぎ帰りが12時台～14時台と移動時間に幅がある。
- 買い物については、行きが9時台、帰りが11～12時台に移動のピークがあり、午前中に要件を済ませてすぐに帰宅する傾向あり。
- 娯楽・集まりについては、行きが9時台、帰りが11時台と15時台にピークがある。

### 3 日常生活の移動における課題

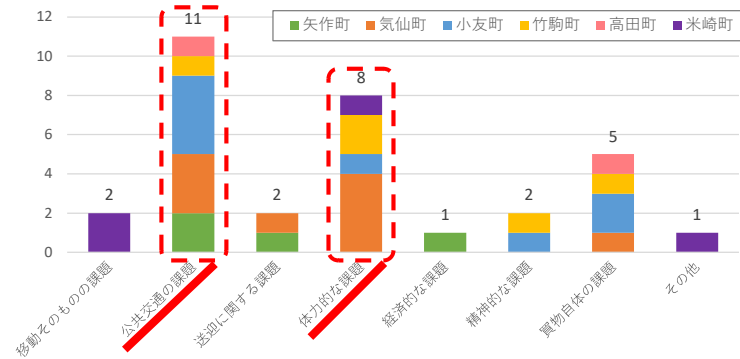
#### ■通院の課題



#### 【具体的な意見】

- 駅やバス停まで歩くのが大変。
- 県立大船渡病院へはタクシーではお金がかかり、公共交通では乗り継ぎが大変。
- 家族の都合に合わせて送迎を依頼するしかない。
- 診療の待ち時間や薬をもらうまでに時間がかかる。

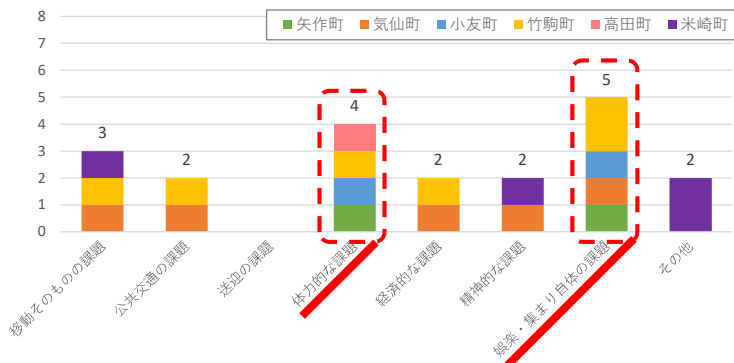
#### ■買い物の課題



#### 【具体的な意見】

- 荷物が多くなるとバス停に行くことができない。
- ダイヤが早まり買い物をする余裕がない。
- デマンド交通は帰りの時間が読めないため行きのみ利用。
- マイヤの送迎バスのルートが変わり、利用できなくなった。

#### ■娯楽・集まりの課題



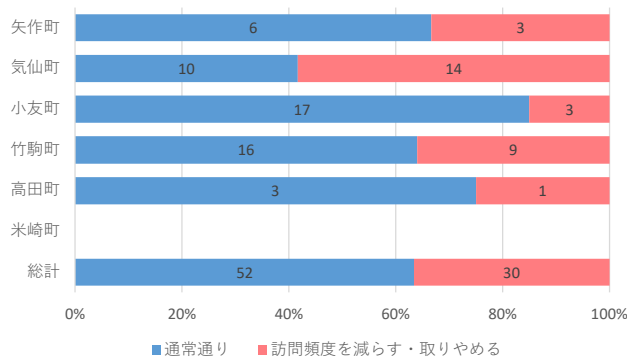
#### 【具体的な意見】

- 地域活動への参加は遠慮してしまう。
- 以前は地域活動に参加していたが、今は参加していない。
- 外出回数が多いと、タクシー券が早くなくなってしまう。
- コミュニティホールに行くのにタクシー代が高く困る。

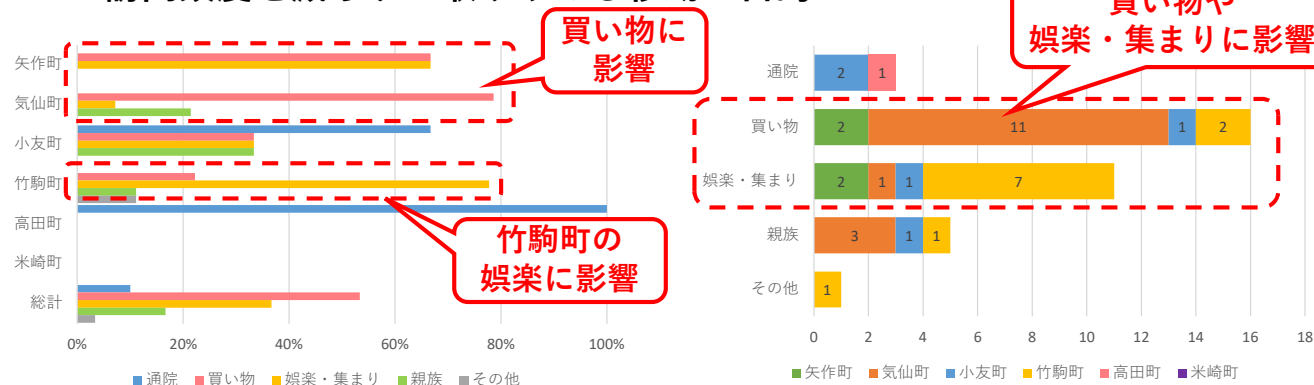
- 通院については、公共交通の課題や経済的な課題が多く、そのほとんどがタクシー代が高額であるという意見である。
- 買い物については、公共交通の課題や体力的な課題が多く、買い物後の荷物を持って公共交通を利用するのが困難という意見や、マイヤのお買物バスの見直しに対する意見が多い。
- 娯楽・集まりについては、娯楽・集まり自体の課題として、イベントや活動の縮小があり、体力的な課題として、参加の意欲が減少しているとの意見が多い。

## 4 移動が不便なことによる行動の制限

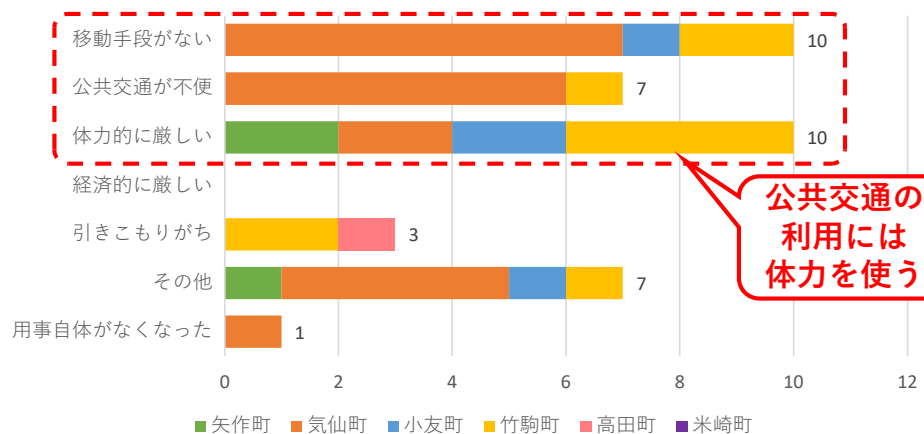
### ■ 訪問頻度を減らす・取りやめる傾向



### ■ 訪問頻度を減らす・取りやめる移動の目的



### ■ 訪問頻度を抑えたり、取りやめたりする理由



#### 【具体的な意見】

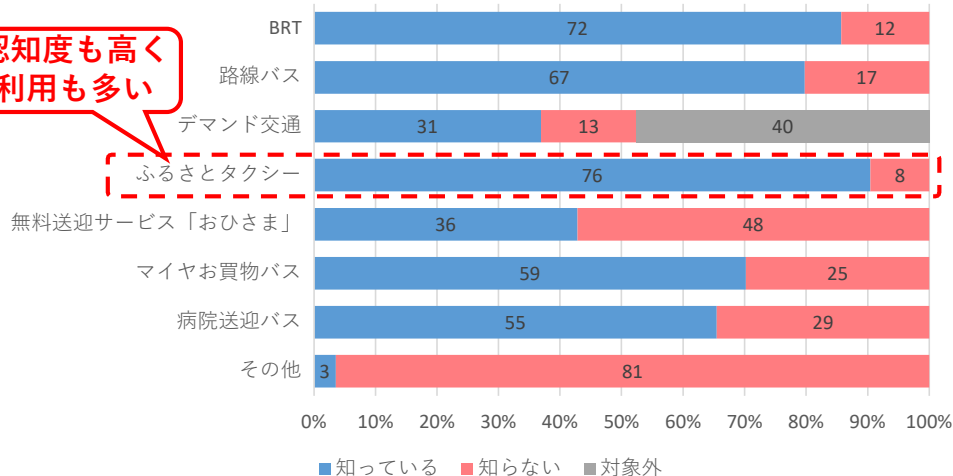
- 移動手段がなくなってしまったため。
- 移動が億劫になったため。
- BRTや路線バスの乗り場まで遠く、長く歩けないため。
- BRTからコミュニティバスへの乗り換えが大変なため。
- 夜に疲れが出るため、公共手段がなくなった関係から、移動を取りやめにしている。
- 交通手段が分からないため。
- 近頃はどこへも外出したいと思わなくなったため。
- 公共交通でも行きやすそうであれば、もっと出かけるものではないため。

- 訪問頻度を減らす・取りやめる人については、気仙町に多い傾向があり全体でも約37%。
- 訪問頻度を減らす・取りやめる移動の目的については、買い物の頻度を減らしたりや、娯楽・集まりを取りやめにする傾向あり。
- 訪問頻度を減らす・取りやめる理由については、移動手段がないこと、体力的に厳しいことが多くを占める。

## 5 交通サービスの認知度及び課題

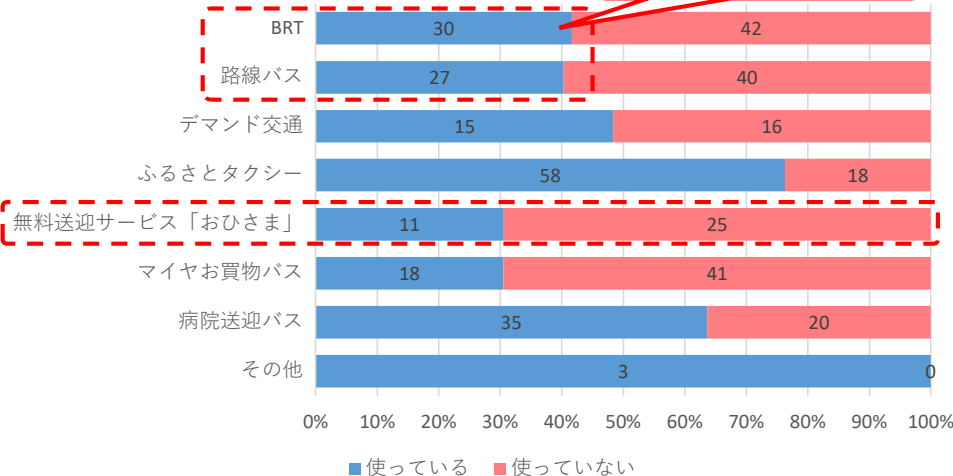
### 交通サービスの認知度

認知度も高く  
利用も多い



### 交通サービスの利用状況

認知はされているが  
利用が少ない

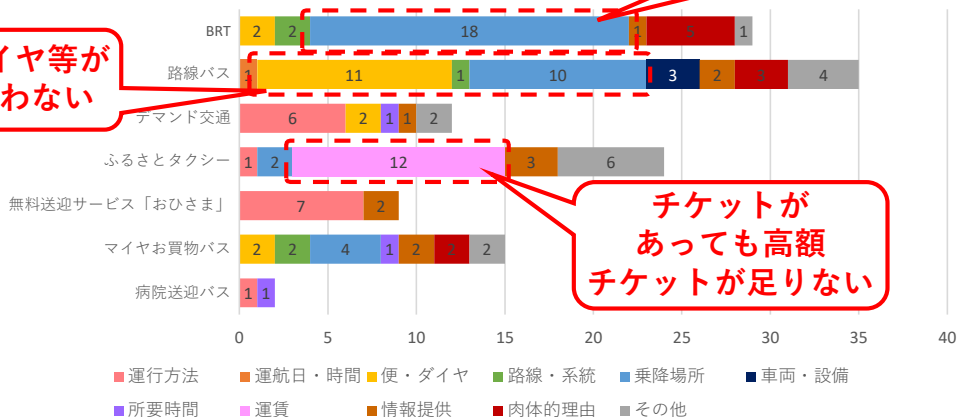


### 交通サービスの課題

乗降場所が遠い

ダイヤ等が  
合わない

チケットが  
あっても高額  
チケットが足りない



### 【具体的な意見】

(BRT)

- ・ 駅からの距離を考えると、利用しにくい。
- ・ 駅が自宅や目的地から遠い。

(路線バス)

- ・ 運行時間が合わない（早い）。本数が少ない。
- ・ バス停までが多く、足が弱って歩けない。
- ・ バス停で待つのが辛い。

(デマンド交通)

- ・ 手続きが面倒になり使っていない。
- ・ 前日予約であり、当日時間がずれることもあり利用できない。

- 交通サービスの認知度及び利用状況については、ふるさとタクシーが最も認知され利用も多い。
- BRTや路線バス等は、認知はされている一方で、利用者は約40%程度に留まる。
- 交通サービスの課題については、BRTや路線バスは乗降場所やダイヤ、ふるさとタクシーはチケットが不足する、すぐに使い切ってしまう等の運賃の課題が多い。



## 6 移動に関する意見

### ■矢作町の意見

- バスの利用頻度が高いため、路線の改善を願う。
- モビタは低床のため乗りやすそう。1週間に1回くらい矢作にも来てもらいたい。
- 地域の人から「乗せてあげる」という声はかかるがただで動くのは申し訳ない。いくらかでも払えば頼みやすい。
- 免許を返納して、不便だが、事故の懸念なく安心して暮らせるのも事実。
- 面倒だから、どうしてもタクシー移動になってしまう。

### ■気仙町の意見

- モビタが高台まできてほしい、買い物もしやすくなる。
- 歩ける所へは歩いていける。頼めば乗せてもらえるが、移動をあきらめている部分はある。
- 免許を返納して、行きたいところに行けないのが悩み。
- ガソリン代もかかる中、家庭の努力で移動手段を確保しようとしている実態は知ってほしい。
- 歩くのが大変であり荷物が多いことから、バスよりタクシーの方が使いやすい。
- タクシー券は昨年もらったが、10月までに使い切ってしまった。利用枚数を抑えながら使っている。

### ■小友町の意見

- タクシー券は済生会への移動だけで使っており、余裕はある。
- 公共交通は利用したいが、歩かないと利用できないのがネックである。
- 通院でデマンド交通の利用を考えたが、決まった場所への移動であり、帰りの時間の都合もあって使いにくい。

### ■竹駒町の意見

- 近隣での乗り合い機会が以前より少なくなった。
- 高齢者の社会参加のためにも、公共交通のあり方を徹底して検討する必要があると思う。
- 今の生活では特にないが、定期的に買い物・通院バスがあればそちらを利用したい。

### ■高田町の意見

- タクシー券は去年は全く使わなかったが、今年は2回ほど使った。配布枚数がちょっと多い方が心が豊かになる。
- 店舗や銀行の開店に合わせて、9:00～10:00の時間帯のコミュニティバスを運行してほしい。

### ■米崎町の意見

- 近くのバス停であれば歩いて行けるため、小さい車両で良いので、本数を増やしてほしい。
- 朝～昼に集中して運行するダイヤであれば使いやすい。